広報 にしあわくら

11
762 霜月 2026



＼初心者歓迎／サッカーやりたい子、グラウンドに集まれ〜！

新しくできた サッカーチームどうなっとん？

今月のテーマ　新しくできたサッカーチームどうなっとん？



はじめに

ワールドカップの開催をきっかけに、世界中、日本中でサッカー熱が高まりました。そうした盛り上がりを背景に、村では新たにサッカークラブチームが設立されました。サッカーを通じて生まれた、市町村の枠を超えた交流（11月時点実績　美作市・勝央町・佐用町・智頭町）や、チームの活動の様子、そしてメンバーたちの思いをご紹介します。

設立の背景と目的

ＢＥＹＯＮＤ ＦＣは、人口減少によって子どもたちが希望するスポーツに取り組む機会が限られつつある中、西粟倉村を拠点に県境や自治体の壁を越えて活動するサッカープロジェクトです。学校や所属チーム、居住地の枠を越えて子どもたちが集い、専門性の高い指導のもとで挑戦と成長を重ねる環境を目指しています。技術の向上だけでなく、仲間を尊重し、自ら考えて行動する力を育み、人口減少地域でも多様なスポーツの選択肢を持てる仕組みづくりに挑戦しています。

チームの加入方法と問い合わせ先

ＢＥＹＯＮＤ ＦＣでは、小学１年生から中学３年生までを対象に参加者を募集しています。小学１～４年生は月曜日に無料で活動し、小学５年生～中学３年生は月・金曜日の18時30分～20時に、１回２００円で活動しています。所属チームや居住地を問わず、都合のよい日に参加できるスクール形式です。初心者から経験者まで、サッカーを楽しみたい子どもたちの参加を歓迎しています。

お問い合わせ：清家（一般社団法人ＧＯＯＤ　ＰＬＡＹ）

メール：[info@goodplay.jp.com]

［練習の様子］











チームの子どもたち

青木 裕樹さん　5年生

Q1 このチームに入った理由を教えてください。
同級生の友達が誘ってくれたから。
Q2 練習で楽しいと感じるのはどんなときですか。
2対2でするゲーム練習や大原の子と交流ができるとき。
Q3 このチームに入って、自分で成長したと思うことは何ですか。
ボールタッチやドリブルが上手くなった。
Q4 これから挑戦したいことや目標を教えてください。
このチームで試合に出て点を決めたいです！



岡野 うたさん　5年生

Q1 このチームに入った理由を教えてください。
知り合いのコーチに誘われたから。
Q2 練習で楽しいと感じるのはどんなときですか。
いろいろなやり方で試合を想定したゲーム練習ができるとき。
Q3 このチームに入って、自分で成長したと思うことは何ですか。
ボールのトラップが前よりも安定したこと。
Q4 これから挑戦したいことや目標を教えてください。
シュートが上手くなって、他の学校の子に負けないことです。他のチームと練習試合をやってみたいです！



大原 結都さん　6年生［大原在住］

Q1 このチームに入った理由を教えてください。
中学生になったら部活でサッカーができなくなる中で、サッカーが続けられる環境があったから。
Q2 練習で楽しいと感じるのはどんなときですか。
シュートやディフェンスが上手くいったとき。
Q3 このチームに入って、自分で成長したと思うことは何ですか。
ディフェンスが前よりも上手くなったこと。
Q4 これから挑戦したいことや目標を教えてください。
試合に出てたくさん勝ちたいです！



指導者紹介

樋元 和徳さん

Q1 このチームをどんなチームにしていきたいかを教えてください。
少子化が進み、チームスポーツがやりにくくなっているので子どもたちが続けられる環境を守り続けられるチームにしていきたいです。
Q2 指導するうえで大切にしていることは何ですか。
子どもたちの前向きな意欲を引き出すことです。
Q3 サッカーを通して、子どもたちに身につけてほしいことは何ですか。
学校が1クラスしかない環境で、子どもたちが高校や大学に進んだときに溶け込んでいけるように、コミュニケーション能力を身につけてほしいです。
Q4 地域を越えて子どもたちが集まることの良さと、今後の目標を教えてください。
学校の垣根を超えた交流ができることが良さだと思います。今後はサッカーが好きな子どもにチームスポーツの良さを気づいてもらえるように、たくさん伝えていきたいと思っています。



富岡 瑠加さん

Q1 このチームをどんなチームにしていきたいかを教えてください。
サッカーをしたいと思っている子がやり続けられる環境を継続させたり、プロなどの上のステージを目指せるチームにしていきたいです。
Q2 指導するうえで大切にしていることは何ですか。
スポーツは体格で差がでてしまうので、体格差を気にせず頭を使って勝負ができるように頭を使ってする練習メニューを考えることです。
Q3 サッカーを通して、子どもたちに身につけてほしいことは何ですか。
サッカーは1人ではできないスポーツなので協調性や思いやりを身につけてほしいです。
Q4 地域を越えて子どもたちが集まることの良さと、今後の目標を教えてください。
フットサルではなくサッカーができる人数が集まっていることが良さだと思います。今後はこのチームにもっといろいろな人が入ってもらえるように周知していきたいです。



図書館からのお知らせ

おままごとキッチンが新しくなりました！







１階児童書コーナーのおままごとキッチンが新しくなりました！

お料理を作ったり、食器を並べたり、遊び方はいろいろ。親子やお友達と一緒に、ごっこ遊びを楽しめます。

絵本を読んだあとは、おままごとで楽しいひとときを過ごしてみませんか？

図書館へお越しの際は、ぜひ遊んでみてくださいね♪

ご利用案内

11月 図書館のおやすみ

3日（火・祝日）、23日（月・祝日）
30日（月・図書館整理日）

12月 夜と、図書館の日

7日（月）～ 20時まで

図書館の休館日：祝祭日、毎月最終月曜、年末年始
あわくら会館　　開館時間　8：30～22：00
あわくら図書館　開館時間　10：00～18：00
あわくら会館のイベントの詳細は別紙チラシをご覧ください。

図書館の新刊案内

『これだけで、逮捕』
森雅人／著　足立直矢／監修　PHP研究所



「これくらいなら大丈夫」と思っている行動が、実は犯罪になることも。身近な事例をもとに、知らないでは済まされない法律のルールをわかりやすく解説し、自分や周りを守る知識が身につきます。

一般書

『脳のゴミは「息」で捨てなさい』
織田剛／著　KADOKAWA



頭の中がモヤモヤする、考えすぎて疲れる……。そんな「脳のゴミ」を手放すための呼吸法を紹介します。毎日の暮らしに取り入れやすく、心と頭をすっきり整えるヒントが詰まっています。

一般書

『朝焼けキッチンカー』
秋川滝美／著　ポプラ社



キッチンカーを舞台に、おいしい料理とともに描かれる人々の出会いや人生模様。それぞれが抱える悩みや想いに寄り添いながら、前へ進んでいく姿に心が温まり、明日への元気をもらえる物語です。

一般書

『とけいのはりやすみ』
村上しいこ／作　長谷川義史／絵　PHP研究所



『いつも休まず動いている時計の針が、ある日「休みたい！」と言い出したら？ユーモアいっぱいの物語を楽しみながら、時間や日常の大切さにも気づかせてくれる、親子で楽しみたい絵本です。

児童書

お問い合わせ先　あわくら会館・図書館 TEL0868-79-2116　教育委員会事務局 TEL0868-79-2216

あつまる、つながる、やってみる、
あわくら会館



▲9/6（日）「読み聞かせ × なりきかせ」の参加者全員との写真

あわくら会館で「生きるを楽しむ」様子を紹介

主催行事

「読み聞かせ×なりきかせ」

9月6日（日）、読み聞かせとなりきり劇を組み合わせた「うっちー先生の読み聞かせ×なーさんのなりきかせ」を開催しました。

鳥取県からうっちー先生こと内田大樹さん、山梨県からなーさんこと永井由香さんを迎え、民話「さるが三匹」やオリジナルの「ももたろう」を披露。登場人物になりきった演技や掛け合いに、会場は笑いに包まれました。物語を「聞く」だけでなく、目の前で繰り広げられる世界を一緒に楽しむ、いつもとはひと味違う読み聞かせの時間となりました。



主催行事

「泊まれる図書館」

9月26日（土）から27日（日）にかけて、役場総務企画課防災担当と連携し「泊まれる図書館」を開催しました。

指定避難所でもあるあわくら会館・図書館で、段ボールベッドを組み立てて寝床を作り、夕食と朝食には防災食を体験。自由時間には読書やボードゲームを楽しみ、参加者同士で交流する姿も見られました。子どもから大人まで、実際に一晩を過ごしながら、避難所での生活を体験し、災害時に必要な備えや防災について楽しく学ぶ貴重な機会となりました。



▲Instagram イベント情報
▲Facebook

保育園

『いもほり！』

幼稚園さんにお声がけいただいて、いもほりに参加しました。指先や腰に力を入れて、ぐぐっと踏ん張って挑戦！おいものつるだけを引っ張るとちぎれるし、土を掘り起こそうとすると固いし…。

はじめは戸惑う姿も見られましたが、無事掘り出せたときは満面の笑みの子どもたちでした。掘れたおいもで、この後どんなふうに楽しもうかな～。













幼稚園

『うんどうかい たのしかったよ！』

「あーした てんきになーれ！」窓際に並んだ個性あふれるてるてる坊主たちの願いが空に届いたのか、運動会当日は汗ばむほどの快晴に恵まれました。開会前に「お母さんはどこ？頑張れーって応援してくれるかな？」とドキドキしていた子どもたちも、始まってしまえばみんないい笑顔。心ゆくまで楽しんでいました。小中学校のお兄さん・お姉さん、たくさんの優しい言葉と楽しい時間をありがとう。「また一緒に遊ぼうね！」













小学校

『合同運動会』

9月19日(土)は合同運動会でした。低学年の表現では、手の指先を伸ばし、大きな動きを意識したダンスを披露しました。高学年の表現(組体操)では、息の合った格好良い演技を披露しました。仲間と協力し、励まし合ったこの経験を、今後の学校生活でもいかしてほしいです。

















中学校

『オーストラリアからの留学生と交流』

10月6日(火)、オーストラリアからの留学生と交流しました。午前中はまずお互いの学校を紹介し、オーストラリアで人気のボール遊び「ハンドボール」や剣道を体験したり、一緒に授業を受けたりしました。午後は百森ひろばで浴衣体験や盆踊り、学校に戻って掃除体験をしました。とても楽しい一日を過ごせた会になりました。









『村ぐるみ絵図』はじまります！あなたの西粟倉を教えてください

西粟倉らしさと未来像を
絵と言葉であらわし、
村の内外へと分かち合う



「百年の森林構想」を旗印に、独自の道を歩み続けている西粟倉村。さまざまな思いと視点を持つ人々がつながり合い、そこにあるものを磨き続けてきたこの村は、人が人らしく暮らしていくにはどうしたらよいのかを、地域を超えて問いかける場所ではないでしょうか。

産業観光課では今年度、村民のみなさまの思いや村の可能性を見つめ直し、これからの観光のあり方を考える観光再整備事業を進めています。その一環として、株式会社日本デザインセンター（ＮＤＣ）とともに、村の自然や、生活の中で育まれてきた文化、世代を超えて受け継がれるこころざしなどを映し出す『村ぐるみ絵図』の制作に取り組んでいます。



これは、単なる記録にとどまらず、村の多様な魅力や活動をひとつに束ね、村の内外へと伝え広めていく試みです。

多様な思いや視点が息づく
ひとつながりの絵図へ



『村ぐるみ絵図』は、村の風景が見わたせる鳥瞰図であり、そこに暮らす人々の思いや日々の営みが細やかに宿る〝生きた絵図〟です。制作を担うＮＤＣでは、これまで「平成の大合併」当時に奔走された方々や、「百年の森林構想」とその事業に携わる方々、村で挑戦を続ける方々などにお話を伺ってまいりました。対話を通じて実感したのは、ありのままの日常の中にこそ、西粟倉らしさがあるのではないかということです。そこで、みなさまの視点をお借りし、ともに絵図を形づくっていきたいと考えました。

あなたが見ている西粟倉を、
一コマで教えてください
もちろん、画力は問いません



「お気に入りの西粟倉」や「暮らしの好きな瞬間」など、募集用紙は４種類あります。日ごろ目にする景色、聴こえる音、漂う匂い、小さな不思議、思い出の一コマなど。なにげない個人的な記憶こそが、絵図をつくる何よりも大切な手がかりとなります。「絵を描くのは久しぶり」「上手く描けない」という方も、どうかためらわず、メモや落書きのような気持ちでご参加ください。文章や写真だけでも大歓迎です。あなたの一枚を、心待ちにしております。



①描く

この冊子と、村の各所で用紙をお配りしています。どうぞお気軽にお描きください。



②出す

村の各地にある提出ボックスへご投稿ください。

【ボックスの場所】

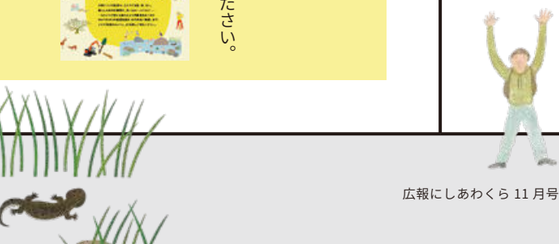
あわくら会館、その他各施設・店舗等設置予定

文字放送等でお知らせします



※ 詳しくは産業観光課まで、お問い合わせください。

【産業観光課】



蜜蜂を飼育しているみなさまへ

蜜蜂を飼育する方（趣味の範囲で飼育している方を含む）は、養蜂振興法に基づく「蜜蜂飼育届」の提出が必要です。

【届出対象者】

・原則、蜜蜂を飼育する全ての方が対象です。
詳細は下記の県民局にお問い合わせください。

【届出期間】

・令和９年 １月１日（金）～
令和９年１月31日（日）

【届出書類】

・岡山県農林水産部畜産課のホームページから「蜜蜂飼育届」の様式をダウンロードしてください。

（岡山県畜産課HP）

・下記県民局にお問い合わせのうえ、届出書の様式を受け取ることもできます。

【届出事項】

・届出者の住所、氏名、電話番号、飼育場所、飼育予定蜂群数
など

【書類提出先・問い合わせ先】

・岡山県美作県民局 農林水産事業部
農畜産物生産課 畜産第一班
〒７０８-８５０６
津山市山下53
電話　０８６８-２３-１３１０

【提出方法】

・郵送または電子申請

（電子申請用 QR）

１回飼育届を行う必要があります。

・取れた蜂蜜を販売する目的で蜜蜂を飼育する場合、養蜂振興法もしくは岡山県蜜蜂転飼条例に基づく許可が必要となることがあります。
詳しくは上記問い合わせ先へ連絡をお願いします。

【その他】

・届出に手数料は必要ありません。
・令和８年の飼育状況から何ら変更が無い場合も、必ず毎年

【産業観光課】





令和8年度　福祉大会を開催しました！

10月2日（金）、西粟倉小学校体育館で、記念式典をメインとした「福祉大会」を開催しました。米寿をはじめ、さまざまな節目を迎えられた受賞者の方々を、お集まりいただいたみなさんと共にお祝いしました。

表彰式の後は、西粟倉小学校全校児童とみどりの共和国合唱団のみなさんによる合唱、西粟倉幼稚園全園児による踊り、中山まさとも・つかさ夫婦漫才と、素敵なステージ発表が続きました。元気な歌声やかわいい踊り、漫才やなぞかけなどで笑いがおこる楽しい時間でした。

これからも、村内のみなさんが心身ともに健やかに過ごされますように願っています。

令和8年度 福祉大会受賞者

米寿を迎えられた方
（88歳の方）

地区名	氏名
大茅	金田 健治
大茅	宮嵜 千恵子
塩谷	小椋 信子
塩谷	藤原 弘三
別府	林 美代子
中土居	神原 壽恵
中土居	白旗 正一
中土居	白旗 三
下土居	河野 吉文
下土居	河野 晴子
知社	清水 薫

頌徳状を受けられた方
（90歳の方）

地区名	氏　名
大茅	井上 磨
大茅	上山 綠
大茅	中尾 勝美
大茅	金田 照美
坂根	竹下 勇
坂根	竹下 幸子
猪之部	延東 寛子
塩谷	新田 壽子
塩谷	赤代 昌由
塩谷	野田 卓美
塩谷	野田 久子
塩谷	新田 春子
塩谷	野田 とよ子
谷口	小渕 昌江
別府	福井 嘉代子
別府	小林 和子
中土居	河野 八惠三
中土居	菅田 滿子
下土居	山下 花江
筏津	建元 淑惠

珍寿表彰を受けられた方
（在宅生活の95歳の方）

地区名	氏名
大茅	金田 一子
大茅	上山 瑞枝
大茅	金田 隆史
猪之部	井上 三千恵
中土居	河野 幸惠
中土居	井上 あやの
引谷	乾 里江
引谷	平田 美沙子
知社	清水 文子

老人クラブ連合会長表彰を
受けられた方

地区名	氏　名	表彰の種類
大茅	金田 凉子	優良会員
大茅	上山 瑞枝	優良会員
大茅	岸本 武志	優良会員
猪之部	延東 京子	優良会員















【保健福祉課】

◇がん検診費用の一部助成を行っています◇

村では医療機関で「乳がん検診」「子宮頸がん検診」「胃がん検診」「大腸がん検診」「肺がん検診」「肝炎ウイルス検診」を受けられた方の検診費用一部助成を行っています。

検診受診時に検診費用の全額を医療機関に支払い、その後申請を行ってください。

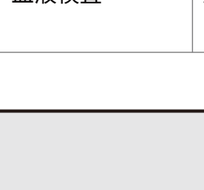
［申請窓口］
保健福祉課

［助成金額］
下記の助成額を上限とした窓口負担額
※クーポン対象の方は検診費用の全額を助成します。
※保険診療で検診相当の検査を受けられた場合は対象ではありません。

［申請書類］
がん検診費用給付申請書（様式第1号）、検診領収証、検診結果

申請書は保健福祉課の窓口にあります。

詳しくは、保健福祉課へお問い合わせください。



がん検診種類	実施内容	対象年齢	助成額（上限）
乳がん検診	超音波検査	30 ～ 39歳	3,000 円
	マンモグラフィ	40 ～ 49歳（2方向）	4,950 円
		50歳以上（1方向）	3,200 円
子宮頸がん検診	細胞診	20歳以上	3,200 円
胃がん検診	胃部レントゲン撮影	30歳以上	4,500 円
大腸がん検診	便潜血反応	30歳以上	1,400 円
肺がん検診	胸部レントゲン撮影	30歳以上	2,200 円
C・B型肝炎ウイルス検診	血液検査	40歳以上で過去に受けたことがない者	2,200 円

【保健福祉課】

祝100歳おめでとうございます!!

9月26日(土)に100歳のお誕生日を迎えられる、筏津の手槌實さんのお祝を、9月25日(金)に役場あわくらホールで行いました。

とてもお元気なご様子で役場に来てくださった手槌さん。ご家族のみなさんに囲まれて、ホールへと足を運ばれました。ご家族は孫、ひ孫まで勢ぞろいで、親族の方も遠方からいとこさんなどみなさんでお越しになられました。また、手槌さんが興された「手槌木材」が(株)大耀林業となり、現従業員のみなさんも駆けつけてくださり、総勢30名でのお祝いとなりました。

みなさんに囲まれて、にぎやかなお祝いの会となりました。3代目となるお孫さんからはお祝いと感謝の言葉をいただき、終始和やかな雰囲気でした。

お渡しした記念品を大切に持って写真に写ってくださる姿は、100歳と感じられないくらいしっかりとされていました。

これからも健康に気を付けて、お元気にお過ごしください。



【保健福祉課】

歯の健康相談と無料フッ素塗布のお知らせ

日　時
令和8年11月29日(日)
※予約制　参加費無料
左記の時間帯で、希望の時間をご予約ください。
(各時間定員5名)
※予約時間の5分前には会場へお越しください。
①9時15分～　②10時～
③10時45分～④11時30分

場　所
大原保健センター
(美作市古町1850-1)

対　象
2歳から小学4年生までの子どもとその保護者

内　容
歯みがき指導、歯科診察、顕微鏡による口腔内菌検査、フッ素塗布等

持参品
お子様・保護者用歯ブラシ・コップ・タオル

申込方法
スマートフォンで左記QRコードを読み取っていただくまたは保健福祉課までご連絡ください。

申し込み期限
令和8年11月6日(金)まで

申込・問い合わせ先
西粟倉村役場　保健福祉課
中川・岡本・近藤
《申し込みQRコード》

【保健福祉課】

12月3日から9日は障がい者週間です

障がい者週間は、障がいの有無に関わらず互いに個人を尊重し、「誰もが暮らしやすい地域社会」の現実をめざし、障がいを自分自身の問題として捉え、理解を深めることを目的に制定されました。

障がいは、事故や病気などによって、誰にも生じるものです。不自由さはあっても、社会のしくみの工夫や周囲の理解があればできることもたくさんあります。

バリアフリーとは、多様な人が社会に参加する上での障壁(バリア)をなくすことです。多様な人たちのことが考慮されていない社会は、心身機能に障害がある人などにとってさまざまなバリアを生み出しています。障がいの有無にかかわらず、高齢になっても、どんな立場でも、安心して自由に生活をするために、建物や交通機関などのバリアフリーだけでなく、一人ひとりが多様な人のことを思いやる「心のバリアフリー」を広げていきましょう。

障がい者の自立と社会参加に対して私たち一人ひとりが努力し、障がいのある人もない人も、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせる村を目指しましょう。

【保健福祉課】

令和8年度 人権週間のお知らせ
「『誰か』のことじゃない」

令和8年12月4日(金)～10日(木)

世界人権宣言は、基本的人権尊重の原則を定めたものであり、人権保障の目標や基準を初めて国際的にうたったものです。その採択の日である12月10日を国際連合は「人権デー」に定め、法務省の人権擁護機関では10日を最終日とする1週間を「人権週間」と定めています。

現在でも、いじめや虐待、性被害等のこどもの人権問題、インターネット上の人権侵害、障がいのある人や外国人、アイヌの人々、性的マイノリティ等へ対する不当な差別や偏見、部落差別(同和問題)、ハンセン病問題といった人権問題が依然として存在しています。

さまざまな人権課題がある中、これらは決して、自分以外の「『誰か』のこと」、「自分には関係のないこと」ではありません。本年度も人権問題を自分や自分の身近な人の問題として捉え、互いに人権を尊重し合うことの大切さを認識し、ご自身や他人の人権にも配慮した行動をとることができるようにしていきましょう。



人権イメージキャラクター
人KEN まもる君・人KEN あゆみちゃん

【保健福祉課】

「元気になろうやフェスタ」を開催します！

勝英地域自立支援協議会では「障がいがあっても誰もが安心して暮らせる地域」を目指した基盤づくりを推進しています。

毎年、「元気になろうやフェスタ」を開催しており、フェスタのイベントを通じて、障がいに対する理解を深め、多くの方が交流をする場となっています。

今回もさまざまなお店の出店やステージイベントを予定しています。福祉事業所で作られた各種生産品等の販売、食品の販売、ステージでは、当事者の方が体験発表やダンス等を発表します。また、福祉に関する相談も受付予定です。興味のある方はご来場ください。

〈日時〉
11月28日(土)11時～14時
〈場所〉
奈義町文化センター
(奈義町豊沢327-1)
〈問い合わせ先〉
勝英地域自立支援協議会
いきいき活躍部会事務局
岡山県美作保健所勝英支所
TEL:0868-73-4054



【保健福祉課】

クマの出没にご注意ください

秋は、クマが冬眠に備えてエサを求め、活発に行動する時期です。山林や農地、河川敷などに立ち入る際は、クマの出没に十分注意してください。

特に早朝や夕方はクマと出会う可能性が高くなります。山や山際などに出かける際は、鈴やラジオなど音の出るものを携帯し、人の存在を知らせましょう。

また、生ごみや放置された果実、農作物などはクマを引き寄せる原因となります。生ごみを屋外に放置しないほか、収穫できる果実や農作物は早めに収穫するなど、適切に管理してください。

クマを見かけた場合は、決して近づかず、走ったり大声を出したりせず、クマを見ながら背を向けずに、ゆっくりとその場を離れてください。クマを目撃した際は、まず安全な場所へ避難したうえで、産業観光課までご連絡ください。



【産業観光課】

第32回村民ゴルフ大会を開催しました

9月27日（日）作州武蔵カントリー倶楽部にて、西粟倉村体育協会主催による「第32回村民ゴルフ大会」が開催されました。

当日は雨天となり、「思うように力を発揮できなかった」という声も聞かれましたが、24名の参加者のみなさんは和やかな雰囲気の中で交流を深めながらプレーを楽しまれました。

優　勝　向原 大充さん
準優勝　樫本まゆみさん
第三位　白岩勇太さん
おめでとうございます！



【教育委員会】

木村太一さん激励会

西粟倉中学校3年生の木村太一さん（津山ラグビースクール所属）が、太陽生命カップ第17回全国中学生ラグビーフットボール大会の関西地区予選トーナメントを勝ち抜き、9月19日（土）から茨城県で開催された全国大会に出場しました。全国大会を前に役場で激励会が開かれ、職員の前で、「自分の力を精いっぱい発揮します」と力強く決意を語りました。

大会ではウィングとしてフル出場し、見事ベスト4に進出しましたが、悪天候のため3位決定戦は中止となり、同率3位という成績を収めました。試合後には、「今回の経験を糧に、最後の大会に向けて頑張ります」とコメントが寄せられました。今後のさらなる活躍が期待されます。



【教育委員会】

令和8年度

オーストラリア研修

マーター・デイ・
カトリック・カレッジ

令和8年8月8日(土)～17日(月)の期間、西粟倉中学校2年生の4人がオーストラリア研修に参加しました。4人はホームステイをし、学校生活を7日間体験しました。



草刈 奈々

行く前は、現地でちゃんと言葉が通じるかとても不安でした。最初は周りが喋っている言葉の意味が全然分からなくて戸惑いましたが、日にちが経つにつれて、少しずつ言葉の意味が分かるようになっていきました。そんな中、現地で出会った友達と「k-pop が好き」という共通点を見つけました。k-pop の話題を通じて、仲を深めることができ、より楽しく会話ができるようになりました。毎日があっという間に過ぎてしまうほど、オーストラリアで過ごす毎日は本当に楽しかったです。動物園でカンガルーを触る体験をしたときは、日本ではできない、まさにオーストラリアならではの特別な体験になりました。

たくさんの思い出が出来た最高の滞在でした。



青木 瑛太

私がオーストラリアに行ってまず感じたことは、日本とオーストラリアの学校の違いでした。例えば、オーストラリアの学校ではお菓子を食べたり、売店で買ったりできることです。オーストラリアの学校でも先生が許可した時しか授業中は食べてはいけないけど学校で昼休みなどにお菓子を食べていいことに驚きました。そして困ったことは英語がわからないことです。オーストラリアの人がゆっくり話してくれても速くて聞き取れないことが多くてとても困りました。だから今度海外に行く機会があればしっかり英語の勉強をしてもっと自分の力だけで会話できるようになりたいと思いました。



小松 奨人

初の海外でたくさんの分からないことや困った場面があったけどオーストラリアの人たちや引率の方々に助けてもらい、自分ではあまり英語力が上がったとは言えないけど良い研修になったと思います。国が違っても心が通じあうことでずっと不安だった研修も楽しかったなと思えるような経験になりました。行って後悔する場面はひとつもありませんでした。世界の人の優しさがわかりました。楽しかったです。また行きたいです。



西岡 想太

オーストラリア語学研修にいってまず最初に思ったことは英語を話すスピードで、初めは何を言っているのか理解できなくて、慣れてきてもいくつかの単語を聞き取るので精一杯でした。オーストラリアでの生活は日本とは全然違っていて、玄関がなくて土足で家の中に入ってもいいし、時間にルーズで出かけると言った時間の 20 分後に出かけたりして、最初の方は慣れませんでした。学校でも決まった席がないとかおやつを持ってきてもいいとかもあって文化の違いに驚きました。だけどホストファミリーと遊んだり、料理してそれを食べたり、学校で休み時間に友達と遊んだりするのが楽しかったです。オーストラリアで貴重な経験ができて本当に良かったです。

\ マーター・デイ・カトリック・カレッジ 学生来日来村 10月3日～6日 /









粟倉神社の宵宮祭りにて獅子舞と浦安の舞の奉納を間近で見学しました。村の子どもたちと一緒に射的やお菓子投げなどを楽しみ、本宮ではお神輿体験も。

茶道サークルさんからお抹茶の作法も学び、日本・西粟倉の文化を満喫しました。







村の子どもたちと一緒に与えられた複数のミッションに相談・交流しながらチャレンジしました。ミッションをクリアする度に絆の証の記念撮影を撮り、たくさんの想い出をつくることができました。

あわくらニコニコキッズチア『ハニーズ』のみなさんには急遽特別に演技を披露いただきました。

中学校では生徒が中心となった英語での歓迎レセプションの後はお互いにプレゼンし合ったり自己紹介し合ったりと全体で交流をし、一緒に授業を受けて学校生活を体験しました。

剣道体験では、『礼』を学び、気合の入った掛け声とともに竹刀を一生懸命振り下ろしました。











げんきっこのみんなとの交流



地域のみなさまのご協力のもと浴衣の着付け体験も。着付け後には、浴衣姿で「あわくら音頭」を練習し、最後はみんなで大きな輪になって合わせて踊りました。最終日の夜には村の子どもも一緒に手持ち花火や打ち上げ花火を楽しみました。

ご協力いただきましたみなさま本当にありがとうございました！



税を考える週間

11/11 ▶ 11/17

～これからの社会に向かって～

～税務手続のご紹介～

年末調整・確定申告は
自動入力で効率化！
◀マイナポータル連携





納税証明書はスマホで
請求・受取が可能！
電子納税証明書（PDF）▶

窓口に行かずに納税できる
5つの方法をご紹介
◀キャッシュレス納付



国税に関する質問が
いつでも気軽にできる
税務相談チャットボット▶

税を考える週間　検索

津山税務署

生きるを楽しむアンケート ご協力ありがとうございました！

7～8月にかけて実施した、アンケートは延べ383人（小学5年生～中学生49人・高校生以上334人）の方にご回答頂きました。

ご協力誠にありがとうございました。

現在、地域社会ウェルビーイングの連携協定を締結している、SCI-JAPAN・SIIFと調査結果の分析を進めています。分析が終わりましたら改めて結果をお知らせ致します。

【総務企画課】

「美作警察署安全安心フェスタ2026」のお知らせ

警察署がもっと身近になる一日。大人も子どもも楽しめるイベント「美作警察署安全安心フェスタ2026」を開催します。ぜひみなさんご来場ください。

❶イベント名　美作警察署安全安心フェスタ2026

❷日時　11月21日（土）13時～16時
（開場13時、ステージ13時30分～）

❸場所　美作文化センター（美作市湯郷826-4）

※座席数に限りがあります。

※無料駐車場をご用意していますが、駐車台数に限りがありますので、できるだけ乗り合わせてお越しください。

※料金無料、申込不要

❹内容

○ステージ（2部構成）
第1部　美作署員による防犯講話、岡山湯郷ベル選手や林野高校生が出演
第2部　岡山県警音楽隊による演奏、美作ジョイフルバンド・奈義吹奏楽団との共演も

○展示ブース
パトカー・白バイ・機動隊レスキュー車の展示、乗車体験、子ども制服着用体験、鑑識活動体験　など

❺問い合わせ
美作警察署警務課
TEL：0868-72-0110

骨粗鬆症（こつそしょうしょう）を予防しよう

気温が下がると体がこわばり、活動量が減って筋力が落ちやすくなります。また、加齢に伴い骨密度が低下し骨折しやすくなります。骨折をきっかけに寝たきりになることもあるため、予防が大切です。

［予防方法］

骨密度検査を受けてみましょう

当診療所では、検診で骨密度検査を行っています。
（検診料金：500円）
※対象は、30～74歳の方、未治療の方
検査方法：左手のレントゲン手の骨とアルミニウム板の影の濃さをみて、骨の厚みと密度を測定します。
結果は医師から伝えられ、今の骨の状態がわかります。

生活の見直しをしましょう。
乳製品・野菜・魚・海藻などを食事にうまく取り入れましょう。
適度に日光を浴びましょう。
また、かかとの上げ下げ運動を行いましょう。
（※通院中の方は医師にご相談を）

［治療方法］医師の判断により内服薬や注射等で骨折予防を行います。

【お知らせ】10月よりインフルエンザワクチンの予約を開始しました。

【西粟倉村診療所】

おしえて年金

11月は「ねんきん月間」、11月30日（いいみらい）は「年金の日」です！

厚生労働省では、「国民お一人お一人、「ねんきんネット」等を活用しながら、高齢期の生活設計に思いを巡らしていただく日」として、11月30日（いいみらい）を「年金の日」としています。

この機会に、「ねんきんネット」でご自身の年金記録や年金見込額を確認し、将来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」では、パソコンやスマートフォンからいつでもご自身の年金記録を確認できるほか、ご自身の年金記録からさまざまな条件を設定した上で、年金見込額の試算をすることもできます。

また、マイナポータルと連携することで、国民年金保険料の口座振替申出等の電子申請や確定申告で利用可能な控除証明書等の電子データの取得ができます。

詳しくは、日本年金機構ホームページをご覧下さい。
（「ねんきんネット」のご利用登録も日本年金機構ホームページより可能です。）

詳しくは、津山年金事務所
TEL：0868-31-2360
までお問い合せください。

【保健福祉課】

特色ある教育通信

発見した動物をデータに！
研究者のお手伝いに挑戦

小学校5年生では1学期授業で㈱百森の田畑さん・清水さんご協力のもと、トレイルカメラを山に仕掛けました。2学期は撮影された動物の動画の中から分かったことをオープンデータにするため、画像に情報を加えてデータを作成していきました。授業の初めに、「データを残すことで、研究者や科学者のお手伝いをすることができます。」とお話しいただき、子どもたちは「科学者のお手伝い?!早くやってみたい!」とわくわくが止まりません。これまで動物の見分け方を調べてきた子どもたちは、学んだことを活かして、動物の同定を行います。講師にも改めて動物の見分け方を教わりながら、注意深く動物の様子を観察しました。

その結果、全員で25個のデータを作ることができました。このデータは、世界中の研究者が使う「ダーウィン・コア」というデータ形式で公開される予定です。





教育コーディネーター　池田 風雅

あわくら大学9月講座

skilloopを体験

9月18日（金）、あわくら会館百森ひろばにて、あわくら大学9月講座を開催し、29名が参加しました。

今回は、自身の「スキル（技術）」や「好き」でつながるをテーマに活動する「skilloop（スキループ）」のメンバーを講師に迎え、紙コップ6千個を使った巨大な造形づくりに挑戦しました。あらかじめ完成形を決めず、3人程度のグループで自由に紙コップを積み重ねながら、隣のグループの作品とつなげていく協働型のプログラムを体験しました。

参加者のみなさんは声を掛け合いながら夢中になってコップを重ね、少しずつ大きな作品へと発展させていきました。自由につくる楽しさと、全員で一つのものを完成させた大きな達成感を分かち合い、笑顔あふれる温かな交流の時間となりました。





あわくら会館・図書館　副館長白岩将伍

むらまるごと通信 vol.59

「ファンとともに未来を描く」講演会とワークショップを開催しました

令和8年9月13日（日）、あわくら会館で「ファンとともに未来を描く地域づくり」と題した講演会とワークショップを開きました。海士町や全国で地域と外の人を結ぶ仕組みをつくっているゲストの青山達也氏と林篤志氏をお招きし、参加してくださった約25名の方と一緒に、村外の人とのこれからの関わり方を一緒に考えました。

講演では、三重県尾鷲市で森の再生に2年間で1200人が参加した事例を聞きました。多くが市外の人で、交通費も宿泊費も自己負担。最初は興味や学びがきっかけでも、森が変わっていくのがうれしくて、また訪れる人が多いそうです。ワークショップでは「未来のファンとどんな関係を築きたいか」などの問いを一緒に考え、「村としてのありたい姿を、外に向けて言葉にしてはどうか」「毎月100人の飲み会や収穫祭のような場があれば」といった声が上がりました。

「地域を消費するのではなく、共に育てるような村外の人＝貢献人口の循環モデル」として、観光客や村ファンが西粟倉に関われるプラットフォームづくりに、この日考えたことを生かしていきます。

本事業については、むらまるごと通信にて定期的に報告する予定です。



連絡先 090-4109-6500

脱炭素先行地域

にしあわくらvol.11

2026年度脱炭素事業について

令和4年度から取り組んできた「脱炭素先行地域づくり事業」では、2030年度までに対象エリア内のCO2排出量実質ゼロを目指して取り組みを進めておりますが、今年度をもって設備整備などの事業がひと区切りとなります。

今年度は、①しごとくらし応援住宅2軒への太陽光発電設備の設置、②教職員住宅の窓の断熱改修、③エネルギーマネジメントシステムを活用した「見える化ダッシュボード」の整備、そして昨年度から続いている④引谷小水力発電所建設の4事業に取り組んでいます。

この5カ年で、新たに合計660kWの再エネ設備を導入しました。これによるCO2削減としては年間約650tを見込んでいます(いずれも計算値)。こうした新たな設備と既存の再生可能エネルギーを合わせることで、目標としていた対象エリア内での再エネ100%及びCO2排出実質ゼロが達成できる見込みです。

先行地域づくりとしてはひと段落しますが、脱炭素やエネルギーへの取り組みがこれで終わるわけではありません。2050年までのカーボンニュートラル実現に向け、今後も再エネ・省エネを進めるとともに、それらを産業振興や災害への備え、快適な暮らしにつなげていけるよう、引き続き取り組んでまいります。



俳句

あわくら俳句教室　令和八年九月十九日
兼題 当季雑詠　選者　乾　北星

夕去りの風に残香の刈田かな　小坂康子
無住寺となりて色なき風に染む　小椋仁美
独り居の座椅子に沁みる秋風鈴　春名知子
とふとふと砂丘に長き鰯雲　小坂康子
無住寺の境内広し蝉しぐれ　小椋仁美
遠花火戸口に立ちて彩に酔ふ　春名知子
天高し演技終りし吾子の笑み　春名洋子
運動会今日は朝からカレーパン　みこと（小学生）
節くれの指の魔術師俵編　

選者吟

○毎月第三土曜日の午後一時三〇分からあわくら会館で活動しています。
丁寧に指導しますので、初心者の方もぜひご参加ください。

川柳

粟の実川柳社　令和八年十月句会から

抱く

初ひ孫この手に抱いて目じり下げ　井上栄
夢を抱き船出の君に幸あれと　熊見万智子
夢抱いて学んだ頃が懐かしい　井上吉男

昔

一昔前に戦死の友しのぶ　竹内茂子
手作りの玩具で遊び楽しめた　春名佳代子
石垣や昔の人の美の意識　野村豊紀

自由吟

コスモスが可愛く咲いた散歩道　清水早苗
健康は一汁一菜元気です　建元照子

人の動き

■令和8年10月1日現在の動き

人口	1,262人（+1）
男	603人（+2）
女	659人（-1）
世帯数	591戸（+1）

9月中の移動

出生	1人
死亡	1人
転入	10人
転出	9人

■お誕生おめでとう

春名 麗羽（はるな うるは）ちゃん（筏津）　9月19日　春名涼平（父）　怜里（母）

■結婚おめでとうございます

佐向 涼太様　（神戸市）
佐藤 優美様　（塩谷）

■亡くなられた方

河野 美保 様　（猪之部）　9月24日　78歳
青木 忠經 様　（別府）　10月2日　72歳
河野 幸恵 様　（中土居）　10月14日　95歳

入札状況

事業名	施工場所	落札業者名	契約金額（税込）
村道佐測線佐測1号橋補修工事	長尾地内	株式会社白岩建設	7,590,000円
村道上ノ谷線道路防災工事	知社地内	株式会社白岩建設	6,325,000円
村道粟倉線梨ヶ谷橋補修工事	影石地内	平田工業有限会社	15,070,000円
林道湯舟線改良工事	長尾地内	有限会社森下建測	8,580,000円

善意の窓

■令和8.9.18　～令和8.10.20

【香典返し】

別　府　青木　登貴子　様　　夫　忠経　様
中土居　河野　惠三　様　　母　幸恵　様

寄せられたご寄附は、ボランティア活動等の地域福祉の推進に役立っています。

広報についてのご意見・感想は掲示板、
総務企画課までお問い合わせください。
◀ 村民掲示板ページQRコード

あわくら百景



【オオサンショウウオを探して】

村内のインフルエンサーが「オオサンショウウオ発見！」の投稿をしてバズる中、私だけが一向に出会えない。「見ようとしないから見えないんだ」とそのインフルエンサーに言われた。なんなんですか。午前二時に踏切に望遠鏡を担いで行けばいいんですか？そんなこんなで移住５年目の夏、ついに念願の初対面を果たした。ぬらっとしたまあまあ巨大な体躯、岩と同化した佇まいは、街で有名人を目撃した時のような衝撃。「都市伝説じゃなかった…！」と思わず叫んだ。だが実はこれ、村を訪れていたオオサンショウウオ好きの大学生が、帰りの電車まであと１時間という土壇場の執念で見つけたおこぼれである。隣で涙ぐむ大学生の熱量と、主役であるオオサンショウウオの眼差しに対し、他力本願な自分がひたすら申し訳なかった。
次こそは自力で探し出し、堂々と「Oh Yeah Ah」と叫びたい。

社協だより

社協会費のご協力のお願いについて

日頃は、社会福祉事業の推進につきまして格別なご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。社会福祉協議会は、村民のみなさまに支えられて運営をする民間の福祉団体です。西粟倉村のキャッチフレーズ「生きるを楽しむ」の実現に向け、『人と人が支え合うことで、一人ひとりが本領発揮でき、最後までこの地域で暮らし続けられること』を目指し『誰一人取り残さない“みんなの社協”』であり続けるための地域福祉事業に取り組んでいます。

福祉ニーズが複雑・多様化する中、より充実した事業の推進と的確な支援を行うためには、村民のみなさまの福祉へのご理解とご支援が欠かせません。

今後とも、温かいご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ボランティア研修会について

10月9日（金）、日本赤十字社岡山県支部の講師をお招きし、社協で活躍してくださっているボランティアのみなさんを対象に、AEDを使った救急法研修を開催しました。

胸骨圧迫やAEDの使い方を実践的に学び、参加者のみなさんは熱心に取り組まれていました。　いざという時に備える貴重な学びの機会となりました。



お問合せ　社会福祉協議会まで　79−2561

令和8年度村老連杯グラウンドゴルフ大会

9月30日（水）秋晴れのもと天岡グラウンドで開催されました。参加者 25名が熱戦を繰り広げ、上位6名の方が11月開催の美作地区大会へ出場されます。

優　勝　小椋 正道 さん（別府）
準優勝　政久 利江 さん（猪之部）
第三位　建元 泰博 さん（筏津）



令和8年度社協杯ゲートボール大会

10月6日(火)社協杯ゲートボール大会を開催しました。6チームで対戦し、各チーム戦略や駆け引きを楽しみながらプレーされていました。



優　勝　チーム・グリーン
準優勝　大茅チーム
第三位　長尾チーム

村民紹介リレー

「生きるを楽しむ」西粟倉村の人々を友達紹介リレーでインタビュー！



Pick Up!

丹下 直承さん

Tange Naoyoshi

年齢：47歳

所属：（有）小松組

今月のテーマ

「子育て環境と新たな挑戦を機に」

京都で生まれ、長く大阪で暮らし、東京での生活を経て西粟倉村へ移住してきました。

化粧品業界に携わって22年。化粧品原料の専門商社での勤務を経て独立し、現在は化粧品の企画・開発・製造販売を行う会社を経営しています。高知で茶畑を引き継ぎ、やぶきたや在来種の日本茶を育て、商品開発にも取り組んでいます。

子どもを授かったことが、新たな挑戦を考える転機となりました。コンテナや新規事業について調べる中、偶然目にしたのが有限会社小松組のホームページ。「地域の頼れる土建屋さん」から「熱を以てこの村を興す」へ。その理念と熱意に心を動かされ、新規事業の責任者募集を見て迷わず応募しました。現在は自身の会社を経営しながら、小松組では新規事業の企画・開発に取り組んでいます。

今年3月には息子が生まれ、妻と息子、猫とともに暮らしています。山々に囲まれ、緑が目に優しく、自然の中で過ごす日々に心地よさを感じています。

最近、村内で特に印象に残っているのが「はむ」です。料理の質はもちろん、会場のしつらえや空間づくりにも工夫が感じられ、地域イベントの新たな可能性を感じました。

これからもさまざまな人との出会いや交流を大切にしながら、この村にある魅力や可能性を見つけ、新しい取り組みへとつなげていきたいと思います。



西粟倉村役場
電話番号

総務企画課	0868-79-2111	建設課	0868-79-2231
出納室	0868-79-2113	教育委員会	0868-79-2216
保健福祉課	0868-79-2233	診療所	0868-79-2220
産業観光課	0868-79-2230	FAX	0868-79-2125

広報
令和８年11月号
No.762

発行　〒707-0503　岡山県英田群西粟倉村影石33-1
西粟倉村役場 総務企画課
TEL 0868-79-2111　FAX 0868-79-2125